

# 事業報告

自 2017年4月1日

至 2018年3月31日

## 1. 事業の概況

一般社団法人ホッケージャパンリーグ（以下「ホッケージャパンリーグ」という）は、設立時社員の決定書に基づき、定款により設立時理事を15名、設立時監事を2名選任しました。また設立時代表理事に内藤貴詞を理事長として選任し、2017年6月22日に2005年12月設立のホッケー日本リーグ機構の事業を引き継ぐ形で、設立されました。

第1期となる2017年度は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技力強化やホッケー競技の認知向上及び普及につなげるべく体制を強化した一年となりました。

リーグの主な事業である「高円宮杯2017ホッケー日本リーグ」は、男子12チーム女子10チームで行われました。

＜男子H1リーグ：6チーム＞合計33試合

2回戦総当たりでリーグ戦30試合（レギュラーステージ）を史上初のホーム&アウェイで行い、リーグ戦終了時の上位4チームでファイナルステージ3試合（準決勝戦・3位決定戦・決勝戦）を行いました。ファイナルステージは史上初の東京（駒沢オリンピック公園総合運動場・第一球技場）開催として12月16日と17日に行いました。最終日となる12月17日には決勝戦が行われ、岐阜朝日クラブ **BLUE DEVILS** が山梨学院 **OCTOBER EAGLES** を2-0で破り、男子H1初優勝しました。なお、リーグ戦で第6位となった **ALDER** 飯能は自動降格し、第5位となった小矢部 **RED OX** は男子H2との入替戦に回りました。

＜男子H2リーグ：6チーム＞合計30試合

2回戦総当たりでリーグ戦30試合を行い、福井クラブが9勝1敗で男子H2初優勝し、男子H1に自動昇格しました。なお、準優勝の **LIEBE** 栃木は男子H1との入替戦の出場権を獲得しました。

＜男子H1・H2入替戦＞合計1試合

12月17日に東京（駒沢オリンピック公園総合運動場・第一球技場）で男子H2リーグ2位の **LIEBE** 栃木が男子H1リーグ5位の小矢部 **RED OX** を破り、2018シーズンの男子H1昇格を決めました。

＜女子リーグ：10チーム＞合計54試合

1回戦総当たりのリーグ戦45試合の後にファイナルステージを行いました。ファイナルステージは、上位4チームでトーナメント（第1位 vs 第4位、第2位 vs 第3位）を行い、負けチームは3位決定戦、勝ちチームは決勝戦を行いました。リーグ戦第5位～第8位のチームは、トーナメント戦（第5位 vs 第8位、第6位 vs 第7位）で順位決定予選を行った後に、敗者同士で7位決定戦を、勝者同士で5位決定戦を行いました。リーグ戦の第9位と第10位で9位決定戦を行いました。

10月15日に岐阜（川崎重工ホッケースタジアム）で決勝戦が行われ、ソニーHC BRAVIA Ladies が3年連続9回目の優勝を成し遂げました。

また、2017年度には2020年東京五輪に向けて東京でホッケーを観戦するというムーブメントを醸成するために、新たな大会（ホッケーチャレンジカップ東京）を3月16日17日18日の3日間開催しました。参加チームは女子実業団4チーム（ソニーHC BRAVIA Ladies、コカ・コーラレッドスパークス、南都銀行 SHOOTING STARS、グラクソ・スミスクライン ORANGE UNITED）で、3日間にわたるリーグ戦を開催しました。女子日本代表（さくらジャパン）によるホッケー教室やキッズスクールを同時開催しました。大会は、ソニーHC BRAVIA Ladies が優勝しました。

## 2. 事業内容

### (1) 高円宮杯 2017 ホッケー日本リーグ男子

主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会

主管：一般社団法人ホッケージャパンリーグ

場所：全国指定のホッケー場（9会場）

後援：読売新聞社

助成：競技強化支援事業助成（独立行政法人日本スポーツ振興センター）

2017 シーズンは、男子12チーム（男子H1：6チーム、男子H2：6チーム）で行われました。男子H1は、レギュラーステージとファイナルステージを設けました。レギュラーステージは、2回戦総当たりでリーグ戦30試合をリーグ史上初のホーム&アウェイで行いました。（2017年4月16日～12月3日、5会場）なお、6位のALDER 飯能は、来シーズン男子H2へ降格し、5位の小矢部 RED OXは男子H1・H2入替戦に回りました。

#### <男子H1：レギュラーステージ最終結果>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点
1	 山梨学院OCTOBER EAGLES	23	10	7	2	1	24	14	10
2	 岐阜朝日クラブ	21	10	6	3	1	24	12	12
3	 天理大学ベアーズ	19	10	6	1	3	25	19	6
4	 立命館ホリーズ	15	10	5	0	5	27	26	1
5	 小矢部RED OX	6	10	2	0	8	17	30	-13
6	 ALDER 飯能	3	10	1	0	9	12	28	-16

男子H2は、2017年4月22日～9月24日、2回戦総当たりでリーグ戦を行い、福井クラブが男子H2初優勝を遂げ、男子H1に昇格しました。また、準優勝のLIEBE 栃木は男子H1 H2入替戦への出場権を獲得しました。（4会場30試合）

#### <男子H2：リーグ戦結果>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点
1	 福井クラブ	27	10	9	0	1	27	12	15
2	 LIEBE 栃木	21	10	6	3	1	33	17	16
3	 法政大学	15	10	5	0	5	26	13	13
4	 Selrio 島根	11	10	3	2	5	26	23	3
5	 東京農業大学	11	10	3	2	5	16	23	-7
6	 駿河台大学	1	10	0	1	9	3	43	-40

男子H1ファイナルステージは、男子H1レギュラーステージ上位3チームが進み、変速順位決定戦（レギュラーステージ2位 vs レギュラーステージ3位の準決勝、準決勝の敗者 vs レギュラーステージ

4位の3位決定戦、準決勝の勝者 vs レギュラーステージ1位の決勝戦を行いました。

男子H1ファイナルステージは、12月16日と17日に東京（駒沢オリンピック公園総合運動場・第一球技場）で行われ、岐阜朝日クラブBLUE DEVILSが男子H1初優勝を成し遂げました。また、12月16日には男子H1H2入替戦も開催され、SO戦の末にLIEBE 栃木が男子H1昇格を遂げました。

<男子H1：ファイナルステージ最終結果・男子H1H2入替戦結果>



<高円宮牌 2017 ホッケー日本リーグ男子：最終結果>

(H1)		
順位	チーム名	
1	岐阜朝日クラブ	初優勝
2	山梨学院OCTOBER EAGLES	
3	天理大学ヘアーズ	
4	立命館ホリーズ	
5	小矢部RED OX	入替戦の結果、来季H2降格
6	ALDER阪能	来季H2自動降格
(H2)		
順位	チーム名	
1	福井クラブ	来季H1自動昇格
2	LIEBE 栃木	入替戦の結果、来季H1昇格
3	法政大学	
4	Setrio島根	
5	東京農業大学	
6	駿河台大学	

(2) 高円宮牌 2017 ホッケー日本リーグ女子

主催：一般社団法人ホッケー日本リーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会

主管：一般社団法人ホッケー日本リーグ

場所：全国指定のホッケー場（9会場）

後援：朝日新聞社

助成：競技強化支援事業助成（独立行政法人日本スポーツ振興センター）

2017 シーズンは、レギュラーステージ（9日間：2017年4月22日～9月3日）とレギュラーステージ上位4チームが争うファイナルステージ（2日間：2017年10月14日、15日）で行いました

1回戦総当たりのリーグ戦（レギュラーステージ）のあと、ファイナルステージを行い、ファイナルステージは、レギュラーステージ上位4チームで試合（1位と4位、2位と3位）を行い、勝ちチームは決勝戦を、負けチームは3位決定戦を行いました。リーグ戦の5位～8位のチームは順位決定予選（レギュラーステージ6位 vs 7位、レギュラーステージ5位 vs 8位）の後に、勝者同士で5位決定戦および敗者同士で7位決定戦を行いました。また、レギュラーステージ9位10位は、9位決定戦を行いました。（54試合）

<女子：レギュラーステージ最終結果>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点
1	ソニーHC BRAVIA Ladies	23	9	7	2	0	42	4	38
2	山梨学院CROWNING GLORIES	22	9	7	1	1	29	12	17
3	コカ・コーラウエストレッドスパークス	18	9	5	3	1	27	9	18
4	立命館ホリーズ	16	9	5	1	3	18	16	2
5	南都銀行SHOOTING STARS	15	9	4	3	2	28	10	18
6	天理大学ベアーズ	14	9	4	2	3	25	18	7
7	グラクソ・スミスクラインOrange United	12	9	4	0	5	19	15	4
8	駿河台大学LADYBIRDS	6	9	2	0	7	8	33	-25
9	東海学院大学	3	9	1	0	8	12	30	-18
10	聖泉大学	0	9	0	0	9	1	62	-61

<女子：ファイナルステージ最終結果>

**女子優勝 ソニーHC BRAVIA Ladies** (3年連続9回目)

**ファイナルステージ**

10.14 (土) 岐阜・川崎重工ホッケースタジアム

10.15 (日) 岐阜・川崎重工ホッケースタジアム

レギュラーステージ6位 **3-3** (SO1-1) レギュラーステージ7位

レギュラーステージ5位 **2-0** レギュラーステージ8位

レギュラーステージ2位 **1-1** (SO2-3) レギュラーステージ3位

レギュラーステージ4位 **4-0** レギュラーステージ1位

レギュラーステージ9位 **3-0** レギュラーステージ10位

7位決定戦 **0-1** レギュラーステージ8位

5位決定戦 **3-1** レギュラーステージ7位

3位決定戦 **1-1** (SO2-1) レギュラーステージ4位

決勝戦 **2-1** レギュラーステージ3位

<高円宮牌 2017 ホッケー日本リーグ女子：最終結果>

順位	チーム名	
1	 ソニーHC BRAVIA Ladies	3年連続9回目
2	 コカ・コーラウエストレッドスパークス	
3	 山梨学院CROWNING GLORIES	
4	 立命館ホリーズ	
5	 南都銀行SHOOTING STARS	
6	 グラクソ・スミスクラインOrange United	
7	 天理大学ベアーズ	
8	 駿河台大学LADYBIRDS	
9	 東海学院大学	
10	 聖泉大学	

(3) ホッケーチャレンジカップ東京 (SOMPO チャレンジカップ)

主催：一般社団法人ホッケー日本リーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会

主管：東京ホッケー協会

場所：駒沢オリンピック公園総合運動場・第一球技場

特別協賛：損保ジャパン日本興亜株式会社

後援：朝日新聞社

助成：くじ助成（独立行政法人日本スポーツ振興センター）



2018年3月16日～18日に駒沢オリンピック公園総合運動場・第一球技場にて、特別協賛：損保ジャパン日本興亜として、SOMPO チャレンジカップ（大会名：ホッケーチャレンジカップ東京）を開催しました。女子リーグに所属する実業団4チーム（ソニーHC BRAVIA Ladies、コカ・コーラレッドスパークス、南都銀行 SHOOTING STARS、グラクソ・スミスクライン Orange United）が参加しました。

【最終順位】

- 優勝 ソニーHC BRAVIA Ladies（3勝）
- 2位 コカ・コーラレッドスパークス（1勝1分1敗）
- 3位 南都銀行 SHOOTING STARS（1勝2敗）
- 4位 グラクソ・スミスクライン Orange United（1分2敗）

また、3月17日・18日には、女子ホッケー日本代表選手らによるホッケージュニア教室やホッケークリニックを開催し、300名超の参加者がホッケーを楽しみました。



#### (4) 高円宮杯 2017 ホッケー ジャパンリーグ 年間表彰式 (アワード) 開催

期日：2018年2月12日

主催：一般社団法人ホッケー ジャパンリーグ

場所：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1）

内容：高円宮杯 2017 ホッケー 日本リーグ 男子・女子のチーム表彰・個人表彰を行い、チーム役員・選手、スポンサー、ご来賓から各受賞者への表彰と記念品の贈呈を行った。また、国際大会「オマーン3カ国大会」へ出発する「男子日本代表（サムライジャパン）」の壮行式も併せて執り行った。受賞チームならびに受賞者は別紙の通りとなります。

#### (5) 研修会開催

・平成29年度全国ルール統一研修会

期間：2018年2月11日～2月12日

主催：一般社団法人ホッケー ジャパンリーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会

場所：パナソニックリゾート大阪

内容：都道府県の所属協会、各チーム監督や審判員・選手、HJL 審判員、HJL 育成審判員、講師、事務局など 約150名が参加した。

ホッケー大会が公正かつ安全に滞りなく行われ、チーム関係者、観客、運営者、競技役員などの大会にかかわるすべての人々がホッケー競技を通じ、心身の健全な発達、健康の保持増進、精神的な充実感の獲得するため、また、得たことをチーム及び観客・地域など社会へ還元でき、ホッケー競技が普及するために行った。

#### (6) 助成金

独立行政法人日本スポーツ振興センターより、我が国における国際競技力の向上を期すための助成金制度「競技強化支援事業助成金」および「スポーツ振興くじ助成金」の交付を受けています。

今年度は、両助成金で21,588千円の交付を受け、高円宮杯 2017 ホッケー 日本リーグ 男子・女子の開催、マネジメント機能強化活動としての事務局スタッフの給与に活用しました。今後とも、組織基盤の強化を図り、ホッケー界の普及とスポーツ界の発展に貢献できるように邁進してまいります。

## (7) 協賛金

従来からチームに協賛頂いている企業に加え、リーグ本体のスポンサーとして株式会社セレスポより協賛を頂くことができました。また、SOMPO チャレンジカップにおいては、特別協賛として損害保険ジャパン日本興亜株式会社より協賛を頂くことができました。

ご協賛頂きました各企業の皆様と、お世話になりました株式会社博報堂に厚く御礼申し上げます。

## (8) 各会議、委員会の開催

### ・総会【年1回開催】

理事及び監事の選任または解任、決算の承認、定款の変更、役員任期等の変更

### ・理事会【月1回開催】

理事の職務の執行の監督、理事長及び業務執行理事の選定及び解職

事業計画及び収支予算の承認、事業報告及び決算の承認

### ・実行委員会（チーム代表者会議）【随時開催】

リーグ運営の基本方針や試合実施に関する事項の決定

### ・リーグ将来構想検討委員会【随時開催】

ホッケーのトップリーグとしてあるべきリーグ将来構想を描き、実行に移していくためのアクションプランを策定するための委員会。ホッケーのさらなる認知度向上やリーグとしての事業化を目指す。

## (9) その他

- ・一般社団法人日本トップリーグ連携機構の事業への協力





### 3. チーム一覧

男子チーム名	所在地	加入年
天理大学ベアーズ	奈良・天理市	2002年
立命館ホリーズ	大阪・茨木市	2002年
山梨学院 OCTOBER EAGLES	山梨・甲府市	2006年
ALDER 飯能	埼玉・飯能市	2004年
岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	岐阜・瑞穂市	2007年
小矢部 RED OX	富山・小矢部市	2002年
福井クラブ	福井・丹生郡	2012年
LIEBE 栃木	栃木・日光市	2015年
法政大学	東京・町田市	2002年
東京農業大学	東京・世田谷区	2002年
Selrio 島根	島根・仁多郡	2005年
駿河台大学	埼玉・飯能市	2015年

男子チーム名	所在地	加入年
ソニーHC BRAVIA Ladies	愛知・稲沢市	1997年
グラクソ・スミスクライン Orange United	栃木・日光市	1997年
南都銀行 SHOOTING STARS	奈良・奈良市	1997年
コカ・コーラウエストレッドスパークス	広島・広島市	2005年
山梨学院 CROWNING GLORIES	山梨・甲府市	1997年
天理大学ベアーズ	奈良・天理市	1997年
東海学院大学	岐阜・各務原市	1997年
立命館ホリーズ	大阪・茨木市	2005年
駿河台大学 LADY BIRDS	埼玉・飯能市	2015年
聖泉大学	滋賀・彦根市	2015年

#### 4. 役員一覧

役職	氏名	備考 (2018年6月15日現在)
代表理事 (チェアマン)	ないとう りょうじ 内藤 亮治	1956年8月10日生 公益社団法人日本ホッケー協会 副会長
理事 (副理事長)	てらもと ゆうじ 寺本 祐治	1963年11月4日生 公益社団法人日本ホッケー協会 常務理事
理事	さな きよし 真 喜代司	1949年1月27日生 公益社団法人日本ホッケー協会 常務理事
理事	いまじょう みちよ 今庄 充世	1961年2月25日生 公益社団法人日本ホッケー協会 理事
理事	ぬまだ ひでき 沼田 秀樹	1970年1月13日生 小矢部 RED OX 監督
理事	ふくだ としあき 福田 敏昭	1980年9月1日生 LIEBE 栃木 監督
理事	ながい ゆうじ 永井 祐司	1963年10月14日生 ソニーHC BRAVIA Ladies 監督
理事	や の しげき 矢野 茂樹	1962年6月10日生 コカ・コーラレッドスパークス TD
理事	たかい みちまさ 高井 通昌	1958年12月9日生 株式会社文研堂書店 代表取締役
理事	まつおか ひろたか 松岡 宏高	1970年1月22日生 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
理事	もろはし ひろこ 諸橋 寛子	1968年1月1日生 一般財団法人ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション 代表理事
理事	ふくしま たけひろ 福島 雄裕	1983年8月19日生 フレッシュアンドブリッジ株式会社 代表取締役
理事	さいとう えりな 齊藤 恵理称	1970年6月17日生 フライシュマン・ヒラード・ジャパン株式会社 シニアバイスプレジデント
理事	すぎやま じょうた 杉山 城太	1964年3月2日生 イービストレード株式会社 イベントプロモーション事業部 部長
理事	ふじお かおり 藤尾 香織	1981年1月29日生 2004年アテネ五輪、2008年北京五輪、2012年ロンドン五輪 女子日本代表選手
監事	つ の とむくに 津野 友邦	1973年1月20日生 いざなみ監査法人 代表社員、いざなみ税理士法人 代表社員、税理士・公認会計士
監事	もとやま しげき 本山 茂樹	1939年12月11日生 一般社団法人日本トップリーグ連携機構 事業推進委員会アドバイザー